

南部片富士湖だより

No. 116 平成28年1月25日 発行

北上川ダム統合管理事務所 管理第二課

〒020-0123 盛岡市下厨川字四十四田1番地 TEL 019-643-7972 FAX 019-643-7976

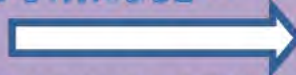
岩手山と南部片富士湖



12月8日撮影

岩手県のシンボルとされる岩手山は、片側がなだらかに流れるその形から別名南部片富士とも呼ばれ、県民に広く親しまれています。四十四田ダムの天端から湖面側を望むと雄大な岩手山を正面に見る事ができることから、ダム湖は南部片富士湖とも呼ばれ、地域の人々に親しまれてきました。風のない穏やかな日は湖面が鏡のようになり、くっきりと映る逆さ富士を見る事が出来ます。その風景を写真におさめようと、カメラを手に四十四田ダムを訪れる方も多く見られます。

12月から1月になると…



1月14日撮影

寒さが増し、湖面は白く凍り始めます。近くに白鳥が多くみられる高松の池があり、時々ダム湖の上を白鳥が飛んで行く様子を見る事が出来ます。

夏は釣りなどを楽しむ方もいますが、湖面が凍ってからは危ないので禁止しています。ダムの天端通路でも路面が凍結しているところがあります。散策の際は足元に注意してください。

「北上川水源地域セミナー

《カワシンジュガイの県内生息状況とその生態について》 が開催されました

平成28年1月16日(土)岩手県立博物館において、北上川水源地域交流会主催(共催:岩手県立博物館ほか)による「北上川水源地域セミナー《カワシンジュガイの県内生息状況とその生態について》」が開催され、岩手県内から42名が参加しました。このセミナーは、北上川水源地域である岩手町、滝沢市、雫石町などには、絶滅危惧種であるカワシンジュガイが数多く生息しており、県内での生息分布状況や、世代の継続に不可欠なヤマメとの関係等から、水源地域の保全について考えることを趣旨として開催されました。



当日は、演題「カワシンジュガイの県内生息状況とその生態について」を県立博物館学芸調査員・博士(農学)の渡辺修二氏に講演していただいたほか、質疑応答と意見交換を行い、会場からは様々な質問や意見が寄せられました。

セミナー会場の講堂前では県内に生息する淡水二枚貝の標本も展示されました。



第9回 水源地子ども交流会(冬の自然観察と雪遊び)が開催されました

平成28年1月13日(水)に国立岩手山青少年の家において、四十四田ダム水源地域ビジョン推進会議主催により、「第9回水源地子ども交流会(冬の自然観察と雪遊び)」が開催され、四十四田ダム水源地域(盛岡市・滝沢市・八幡平市・岩手町)の小学生17名(計27名)が参加しました。

例年より雪は少なかったのですが、雪遊びなどで大いに盛り上がり楽しい交流会となりました。

～プログラム～

- 10:30 集合・受付
- 10:40 開会式・交流会
- 11:00 雪の観察と水源のお話
- 12:00 昼食
- 13:00 そりやチュービング等の雪遊び
- 14:00 着替え
- 14:15 閉会式(感想発表等)

はじめに、水源地について地図を見ながら説明があり、水源地域の雪がとけてやがて水になり北上川に流れ、さらに四十四田ダムに流れていることや、ダムによって私たちの地域は洪水などから守られているということを学びました。

その後施設内の林を散策しながら、雪に残された動物の足跡を皆で探しました。冬の自然の中で子どもたちの緊張もとけ、誰からともなく雪合戦がはじまりました。子どもたちはイキイキとした表情で雪を楽しみました。

次は待ちに待ったそり遊びです。すっかり仲良くなった子どもたちは、協力したり一緒にそりに乗ったりしながら仲良く遊びました。「おもしろい、楽しい」と口々に言いながら何度も繰り返し滑っていました。

閉会式では、「仲良く遊べて楽しかった」「今まで知らなかったことをたくさん知った」「友達が増えた、また参加したい」などの感想がありました。

「雪を好きになった子は？」の問いかけに皆元気に手を上げていました。



《最初に地図を見ながら水源地を知りました》《テンやきつね、ウサギの足跡が見つかりました》《雪についた動物の足跡を皆で探しました》



《せ～ので一斉にスタートしたり・・・大きなマットで皆で滑ったりしてそり遊びは笑い声であふれました》《遊び終わった後の記念撮影》

四十四田の水質 12月9日採水分

今回の調査でも水質に異常は見られませんでした

★ 水温 5.0 °C ★ pH 7.6 ★ COD 1.9 mg/l ★ 七素 なし

(水質悪化の指数)



編集後記

水源地子ども交流会に参加してきました。大人になって雪を敬遠しがちでしたが、あまりにも子どもたちが楽しそうなので、私も我慢できずに超久々にそりに乗ってしまいました。こんなに雪遊びって楽しかったのかと子どもの頃を懐かしく思いました。

本年も「南部片富士湖だより」張り切って作りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。(内)

